

第13回響きあい教育シンポジウム



子どもの自尊心を考える

～乳幼児期から思春期・青年期の育ち～

講師の先生方のお話や鼎談を通して、乳幼児期から思春期・青年期の子どもの育ちや、それを支えるために大人がどのように関わればよいのかを一緒に考えてみませんか。
皆様のお越しを心よりお待ちしております！！

日時

令和5年7月28日(金) 14:30～16:30 【受付 14:00】

会場

茅ヶ崎市青少年会館ホール

〒253-0045

茅ヶ崎市十間坂三丁目5番37号

定員

60名(申込制・先着順)(市内在住・在勤・在学在園保護者の方等)

講師
&
講演

^{えんどう} ^{としひこ}
遠藤 利彦 氏 [乳幼児期] (東京大学大学院教授)

【講演】自尊心の^{ほうが}萌芽と発達

—自分を信じることと他者を信じること—

^{きたじま} ^{あゆみ}
北島 歩美 氏 [思春期]

(日本女子大学カウンセリングセンター専任研究員(教授待遇))

【講演】自尊心と青年期の適応

～自己理解を育てるために～



鼎談

遠藤 利彦 氏、北島 歩美 氏、竹内 清 教育長(コーディネーター)

※鼎談…3人で向かい合って話をする事

主催

茅ヶ崎市教育センター

後日、動画も配信します。

8月下旬予定

申込期間

6月22日(木)～7月21日(金)

申込方法

ホームページ、お電話またはFAXでお申し込みください

①お名前 ②ご住所 ③ご連絡先電話番号 をお伝えください。

茅ヶ崎市教育センター

TEL 0467-86-9965 FAX 0467-88-1394

HP <https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kyouiku/1005049/index.html>



★講師プロフィールは裏面をご覧ください★



講師プロフィール



えんどう としひこ

遠藤 利彦 氏

／ 東京大学大学院教育学研究科教育心理学コース教授

発達心理学や感情心理学がご専門です。養育者と子どもの関係性、子どもの社会情緒的発達、自律性の基礎となるアタッチメント理論などに関する研究等を行っておられます。茅ヶ崎市では、この「響きあい教育シンポジウム」をはじめ、多くの講座・講演会等でご講演をいただいております。

《主なご著書》

- 「乳幼児のこころ—子育て・育ての発達心理学」(共著, 有斐閣アルマ, 2011)
- 「赤ちゃんの発達とアタッチメント—乳児保育で大切にしたいこと」(ひとなる書房, 2017)
- 「入門アタッチメント理論—臨床・実践への架け橋」(編著, 日本評論社, 2021)

きたじま あゆみ

北島 歩美 氏

／ 日本女子大学カウンセリングセンター専任研究員(教授待遇)

臨床心理学、家族心理学、青年心理学がご専門です。大学の学生相談にて、主に青年期を対象とし心理臨床的支援を行っておられます。実践活動を通して、アタッチメントや家族療法に関する研究等を行っておられます。また、公認心理師、臨床心理士、家族心理士でもいらっしゃいます。

《主なご著書》

- 「アタッチメントの実践と応用」(第3章分担執筆, 誠信書房, 2012)
- 「青年期の自立における家族と支援」
(「青少年問題」656号収録, 一般財団法人青少年問題研究会, 2014)
- 「思春期・青年期の子どもを育てる時期」
(「家族心理学ハンドブック」Ⅲ-4 分担執筆, 金子書房, 2019)

注意事項

- 1) 会場の都合により、託児は行いません。未就学児をお連れの方は、座席を配慮いたしますので、お申し込み時に同伴の有無をお知らせください。
- 2) 感染症等の状況によって、講座の開催方法を変更する場合があります。最新の情報は、教育センターホームページでご確認ください。